



菊池 巳喜男 議員
(遠野令和会)

一問一答方式

国のデジタル

田園都市国家構想を どのように考えるか

市長 積極的に事業化を進めていきたい

問 国では、「デジタル田園都市国家構想」の基本方針を公表し、デジタルを活用して活性化に取り組み自治体を財政支援する方針であるが、遠野市の対応は。

し、総合戦略を作成していきたい。

めをかけられる、とも考えられる。市長の考えは。

答 (市長) ……

問 少子高齢化の中、若者の就業機会が不足し、遠野市から大都市に人口の流出を招いている。今回、国の方針であるデジタル人材育成の場として「デジタル学園都市構想」を早急に打ち出し、強くアピールすることが必要である。このことにより、人口の減少に歯止

答 (市長) ……

遠野市の環境作りからスタートし、進んでいきたいと思う。

問 この構想の中で、デジタル推進員を全国各地に配置する計画もある。遠野市への配置を誘致してはどうか。

答 (市長) ……



活躍が期待されるドローン等によるスマート農業

答 (市長) ……

経済産業省のアドバタイザーと交流を進めている。積極性を持って進んでいきたい。

学校教育の充実について、 どのような方針で取り組んで行くのか

教育長 教育の果たす役割は極めて大きい

問 遠野市学校教育指導方針に係る学校教育構想の中で、教育目標をどのように捉えているか。

答 (教育長) ……

知徳体のバランスの取れた人間育成の確かな学力と豊かな心、健康やかな体のバランスよく育んでいく。そして、時代を生き抜くことが求められる。教育の果たす役割は極めて大きい。

問 中学校の部活動について、どのような考え方で進もうとしているのか。

答 (教育長) ……

学校教育の一環として位置づけられている。人間関係の構築など教育的意義が大きい。

少子化傾向を踏まえた 小学校再編議論の有無は

教育長 当面は現状の11校を維持しつつ、
動向を注視していく

問 少子化による複式学級の増加等、市内11小学校間では人数格差が顕著なため学校再編の議論を望む声もあるが、どう捉えているか。

あり、当面現状の11校を維持しつつ、今後の動向を注視する。

問 小学校1年生に入学した児童が、おとなしく授業を聞けず、学級ルールや教員の指示にも従わず、集団行動もとれないなどの「小1プロブレム(問題)」について、本市の状況は。

答 (教育長) ……

本市においては、全小学校で幼児期の経験が各教科に円滑に接続されるようスタートカリキュラムという効果的で関連的な指導を行う弾力的な時間割を実施しており、幼児教育施設との連携も図るなど十分な対策を講じている。

問 コロナ禍によるマスク着用の常態化により、子供たちがマスクを外せなくなることに
よる健康上の懸念が全国的に問題化している。本市の状況は。

答 (教育長) ……

本市では文科省の通達に基づき、マスク着脱の指導内容を各学校に通知している。今のところマスク着脱に関する問題は発生していないが、引き続き丁寧な指導や説明を行っている。

情報ビジネス校の 跡地活用や交流人口拡大 対策の状況は

市長 引き続きあらゆる可能性を
模索しながら跡地活用や
交流人口の拡大に努める

問 情報ビジネス校跡地活用対策の最新状況は。

答 (市長) ……

様々なチャンネルを持ち引き続き可能性を探っている。

問 来年S-L銀河も終了するが、新たな交流人口拡大策を検討すべきでは。

答 (市長) ……

ご指摘のとおり、あらゆる策を模索し実践する。



萩野 幸弘 議員

一問一答方式



少子化における小学校の適正規模は
(写真はイメージ)

